

2005年9月7日

愛・地球博 ガスパビリオン展示物の再利用について

東邦ガス株式会社は、社団法人日本ガス協会が出展したガスパビリオンの一部展示物の再利用について、名古屋市科学館と次のとおり合意しましたので、お知らせいたします。

1. 再利用の経緯

社団法人日本ガス協会は、愛・地球博会期終了後のパビリオン設備撤去にあたっては、博覧会協会の指導もあり、できる限り展示物等の再利用を図ることとし、会員事業者を対象に入札を行いました。その結果、展示物のうち「燃料電池エコミュージカル」、「チャレンジ！コージェネボールゲーム」について、東邦ガス株式会社が落札致しました。

落札した二点の展示物については、東邦ガス株式会社が名古屋市科学館に寄贈し、再利用していただくことになりました。

2. 再利用する展示物

「燃料電池エコミュージカル」

家庭で発電と給湯ができる、地球にやさしいエネルギーとしても注目の燃料電池。その電気と熱を作り出す仕組みや、家庭での上手な使い方、メリットをミュージカル仕立てで紹介しています。



「チャレンジ！コージェネボールゲーム」

都市ガスを使うガスコージェネレーションをイメージしたボールゲーム。ボールがぐるぐる回転して、次々に落ちてきたり、カバが口をあけたりと、遊びながらエネルギーを上手に使うシステムの仕組みがよくわかるゲームです。



3. 展示方法

会期終了後、東邦ガス株式会社が寸法調整等所要の改造を行うとともに解説パネルやモニター等を加えて寄贈し、名古屋市科学館内に展示していただきます。

以上